



平成25年11月13日

各 位

会 社 名 ラオックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 羅 怡 文
(コード番号8202東証第2部)
問 合 せ 先 常務執行役員 矢野輝治
管 理 本 部 長
(TEL 03-6852-8881)

業績予想の修正および子会社店舗閉鎖に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成25年5月14日に公表した平成25年12月期（平成25年1月1日～平成25年12月31日）の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 業績予想の修正について

平成25年12月期通期連結業績予想数値の修正（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

単位：百万円

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前回発表予想（A）	40,200	△720	△740	△780	△1.43
今回修正予想（B）	34,000	△2,500	△2,500	△3,500	△6.42
増減額（B－A）	△6,200	△1,780	△1,760	△2,720	△4.99
増減率（％）	△15.4％	—	—	—	—
（参考）前期実績 （平成24年12月期）	22,948	△1,430	△1,389	△1,356	△2.49

○修正の理由

平成25年12月期第3四半期連結累計期間は、国内事業は改善し第3四半期では黒字化致しました。

ただし、「中国出店事業」において、前年同期と比して、売上高は新規出店効果もあり増加しているものの、利益に関しては費用の先行が想定よりも拡大したこと、中国経済市況の影響を受けたこと、などから予想を大幅に下回る見込みとなりました。

通期につきましても、同様の状況が続くことを想定し、今回修正することにいたしました。

また、中国子会社の業績状況を勘案し、2で開示致しました店舗閉鎖も含め、その他想定される中国出店事業における特別損失額を概算で見積もり計上しております。実際に発生する金額につきましては、詳細が確定次第開示してまいります。

なお、来年3年目となります「中国出店事業」につきましては、中国大都市圏での知名度の向上および一定の基礎の確立も認められ、初期投資コストも軽減されてまいりますので、新規出店のみならず事業を更に深化させ、引き続き積極的に注力してまいります。

*上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 子会社店舗閉鎖お知らせ

当社子会社である楽購仕（上海）商貿有限公司が運営する「楽購仕四川北路旗艦店」の営業を、本日付で正式に終了いたしましたので、お知らせいたします。

当社は、平成25年9月30日に上海における四店目の店舗を開店しておりますとおり、各店舗の採算性などを注視しつつ、今後も中国における出店事業は継続して注力してまいります。

（1）「楽購仕四川北路旗艦店」の概要

- ① 店 名 楽購仕 四川北路旗艦店
- ② 住 所 上海市虹口区四川北路888号海泰国際ビル
- ③ 閉 鎖 日 平成25年11月13日

（2）閉鎖の理由

「楽購仕 四川北路旗艦店」は、当社の上海における一店目の店舗であり、平成24年5月26日に開店し、上海におけるラオックスの知名度向上に寄与しておりました。

しかし、今般、貸主側の契約に基づかない契約終了要請により、賃借を継続することが困難となり、貸主と賃借の継続につき鋭意折衝して参りましたが、合意に至らず、閉鎖することとなりました。

（3）当該事象の損益に与える影響

今回の店舗閉鎖に係る損益に与える影響額につきましては、確定次第計上致します。

以上